



「はあっ……♡はあああっ……♡
ねえっ……そのあなたあっ♡
私のケツマンコお♡犯してくれませんかあ♡
すっごく気持ちいいですよお♡」



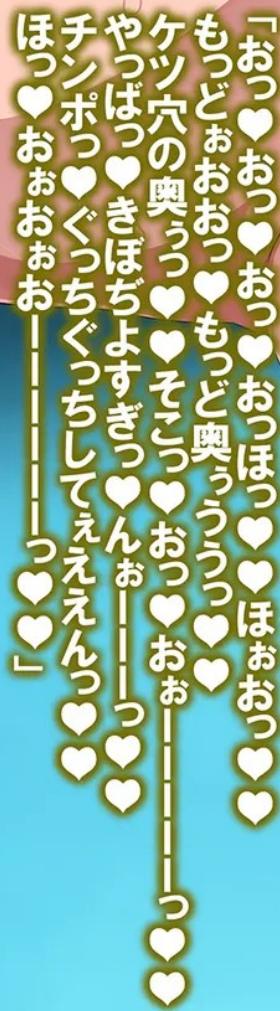
「あっはっ♡ハメてくれるんですねっ♡
さあごうちにくてくださいっ♡
あんっ♡お尻ヒクついちゃうっ♡
すぐハメてもらって大丈夫です♡
オマンコよりも気持ちいいですよ♡」



「おおおおおおお——っふっふっふっ
きたあああっ♥アナルっ♥ケツマン」おっ♥
肛門におっちゃんぽおおおっくっくっ♥
おおお——っ♥最高おっ♥
おほっ♥おおお——っ♥
きんもちいいいいいい——っ♥」



「あっ♡あえっ♡♡んあええっ♡♡
アナルっ♡アナルセックスさいこっ♡おっ♡
超きぼぢいいいっ♡いひっ♡私っ♡♡
マンコは処女なのにつ♡あひひひっ♡
アナルにハマってるっ♡♡変態なんですっ
ふうっ♡あはっ♡あっ♡♡♡」





←開発済み♡

ア+ル大好き♡

極上
ヒメコ

清々♡

「んおっほおおおっ……っ」



「なんでチンポ抜いちやうんですかあ!?!
私のケツマンコっ♡気持ちよくなかったですか!?!
いれてっ!?!チンポいれてくださいっ!?!
ほらあっ...私のケツ穴物足りなくって
ぐばぐば求愛しちゃってますっ♡♡」



「肛門っ♡肛もおんっ♡♡私のスケベ肛門に
チン…ぽ…を……………」



「えっ…ええっ??
な…私なに…えっ…!?
い…いやああっ! 見ないでください!!
あれ…動け…ないっ…んっ…なんで…!」



「……………!!」
それ……そのペン……!!
ただの噂だと思ってたのに……まさか……
うっ……んっ……さっきからお尻が熱くて……
一体私に何を書いたんですか!?!」



「ま…まだ何か書くつもりなんですか！？
やめっ…んっ…！やめてください！！
お尻にばかり…
一体なにを書いてるんですか！
お尻が…私のお尻…今どうなって……」



「あ……う」



「おっ♡ちんぽっ♡ちんぽおっ♡♡
いれてっ♡いれていれていれてっ♡
ハメてっ♡今すぐうっ♡ケツ穴っ♡
わたしのケツ穴にちんぽっ♡ちんぽちんぽっ
ちんぽおっ♡はやくうっ♡うっ♡
うっ♡ちんぽっ♡ほしいのおおっ♡♡」



「ぬおおおおおおおおおおおおおおおっ♡♡♡♡♡
おっ♡♡おっ♡おっ♡おっ♡おっ♡おっ♡おっ♡おっ♡
おおおっ♡おっ♡おっ♡おっ♡おっ♡おっ♡おっ♡おっ♡
きたっ♡♡キタああっ♡♡ちんぽっ♡♡ちんぽおっ♡♡
うっほおっ♡おっ♡おっ♡おっ♡おっ♡おっ♡おっ♡おっ♡
」





「あああああ
ああああああつ♡きぼぢいいいのおおおお♡
ケツ穴あああああ♡♡♡♡♡
あああ♡♡♡♡♡
アナルうっ♡♡ケツマン♡おおっ♡肛門せつくしゅ♡
きもちいいの♡♡きもちいいの♡おおおお♡
あひっ♡あひあああああ♡♡♡♡♡」





「あはあ——っ……♡♡♡はあ——っ……♡♡♡
あああザーメンうんまああっ……♡♡♡
肛門であじわれないとおおっ♡♡♡あへっ♡♡♡
えへへえっ♡♡♡♡♡♡」



